



キャベツ編



病害虫注意報

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

2014年12月作成

台風等の影響により、11月は黒腐れ病の発生が多く見られました。また菌核病の発生しやすい時期です。薬剤散布で予防、治療に努めましょう。



菌核病



野菜の病害虫防除より引用

- ◆下葉の葉柄基部近くに水浸状の病斑ができ、のちに黒色小菌核(ねずみの糞状)が形成される。
- ◆結球期に発生することが多い。

黒腐病



野菜の病害虫防除より引用

- ◆主に下葉から発生し、葉先の葉縁部に葉脈を中心としてV字形の黄色病斑を生ずる。

菌核病および黒腐病防除薬剤

対象病害	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数/回数
菌核病	ロブラール水和剤	1,000倍	収穫7日前/4回
	カンタスドライフロアブル	1,500倍	収穫7日前/2回
	ポリオキシンAL水溶剤	1,500倍	収穫14日前/3回
黒腐病	バリダシン液剤5(※)	800倍	収穫7日前/5回
	カッパーシン水和剤	1,000倍	収穫7日前/4回
	アグリマイシン100	2,000倍	収穫14日前/2回

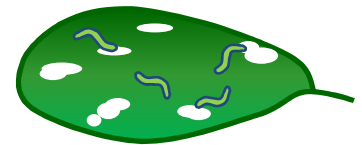
※バリダシン液剤5を散布する場合、近隣にキク栽培圃場がある場合はキクに薬害が発生する恐れがあるので、散布する際は飛散しないように注意しましょう。

※アグリマイシンは、幼苗期、高温期に薬害が出やすいため注意してください。

●黒腐病については、軟腐病との同時防除として、スターナ水和剤1000倍(収穫7日前/3回)も有効!

コナガの発生を防ぎましょう!

- ◆成虫は体長6mmくらいの小さな蛾で、幼虫は10mmほど。
- ◆始めは葉の内側から食害し、葉裏から葉脈を残して食害する。
- ◆幼虫は葉裏でまゆを作り、さなぎになる。



薬剤名	希釈倍数	収穫前日数/回数
ディアナSC	2,500倍~5,000倍	前日まで/2回
トルネードエースDF	2,000倍	7日前まで/2回
ゼンターリ顆粒水和剤	1,000倍~2,000倍	発生初期(但し収穫前日まで)
パダンSG水溶剤	1,500倍	14日前/4回